



大阪教育ゆめ基金
へのご寄附を
お願いします

支えたい

「学び」と「はぐくみ」を

子どもたちの



大阪教育
ゆめ基金
Osaka Dream Education Fund

令和7年度 大阪教育ゆめ基金 活用事業実績



大阪教育ゆめ基金について

大阪教育ゆめ基金

大阪府では、大阪の子どもたちの「学び」と「はぐくみ」を支えるため、平成20年12月に「大阪教育ゆめ基金」を設置し、いただきましたご寄附を、子どもたちの学力向上や、豊かな心の育成を目的とした取組みなどに活用しています。

大阪府教育長より

令和8年4月1日時点で、大阪教育ゆめ基金に対して2,060件、974,400,211円のご寄附をいただいております。

大阪府では、多様化する教育課題に的確に対応し、大阪の子どもたちの確かな「学び」と「はぐくみ」を支えたいという思いから、いただいたご寄附を様々な事業に活用してきました。活用事業を通じて大阪府の取組みを知っていただくとともに、大阪の未来を担う子どもたちへ思いを馳せていただくと幸いです。



大阪府教育長 水野 達朗



令和7年度ゆめ基金の活用事業について

大阪府教育庁では、大阪教育ゆめ基金へのご寄附を活用させていただき、様々な事業を行ってまいりました。

- 1.愛さつOSAKA展開事業(「こころの再生」府民運動) …… P4
- 2.母校応援ふるさと納税制度推進事業 …………… P5
- 3.英語教育推進事業 …………… P6
- 4.課題を抱える生徒フォローアップ事業 …………… P7
- 5.子ども読書活動環境整備事業 …………… P8-9
- 6.小中学校における日本語指導推進事業 …………… P10
- 7.職業教育(政策)事業 …………… P11
- 8.スポーツ指導・体力向上支援推進事業 …………… P12
- 9.地域クラブ活動体制整備等事業 …………… P13
- 10.特色づくり推進(政策)事業………… P14
- 11.不登校対策等支援事業 …………… P15
- 12.有形文化財保存修理費等補助金 …………… P16
- 13.教育機関等を指定したご寄附の活用について………… P17



1.愛さつOSAKA展開事業(「こころの再生」府民運動)

活用額 274万7,000円

「こころの再生」府民運動では「あいさつ」を呼びかけています。
「あいさつ」の大切さを実感してもらうきっかけを作るため、のぼりやビブス等を府立学校や府内の市町村立小中学校・義務教育学校・支援学校に配布しました。
また、学校の優れた取組みを表彰し、その取組みを紹介するデジタルパンフレットやPR動画を作成しました。
「こころの再生」府民運動の趣旨を理解していただき、「あいさつ」を含めた身近な取組みを実践してもらえるよう、普及・啓発を推進しました。

詳細は
こちら！



[「こころの再生」府民運動
大阪府教育委員会](#)



©2014 大阪府もずやん

学校での「あいさつ運動」をサポート



「愛さつOSAKA」ロゴマーク



デジタルパンフレット



※リンク先:R8年9月まで有効

「こころの再生」府民運動PR動画

詳細は
こちら！



[学校での取組み／大阪府\(おおさかふ\)
ホームページ \[Osaka Prefectural
Government\]](#)



2. 母校応援ふるさと納税制度推進事業

活用額 109万8,000円

大阪教育ゆめ基金の制度や、教育機関の取組みを知っていただくため、ホームページの整備のほか、リーフレットやチラシを作成しました。その他、ふるさと納税ポータルサイト(さとふる、ふるさとチョイス、楽天ふるさと納税)でも寄附を受け付けられるようにしました。

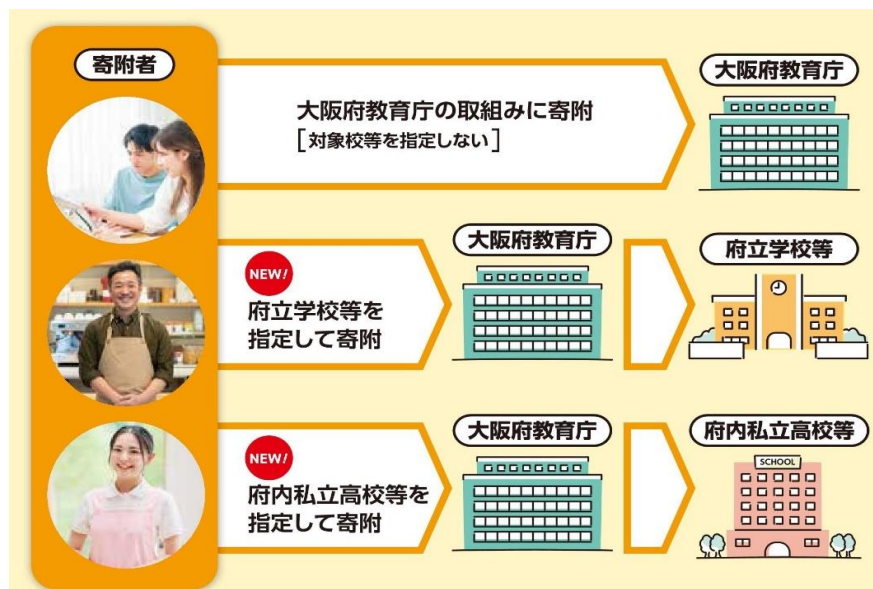
【大阪府母校応援ふるさと納税制度について】

令和6年4月より、従来の大阪府教育庁に対する寄附に加え、府立学校、私立高校、府立図書館等を指定した寄附も受け付けています。

詳細は
こちら！



[大阪教育ゆめ基金ホームページ](#)
[-Osaka Dream EducationFund-](#)



[大阪府母校応援ふるさと納税制度](#)



3.英語教育推進事業

活用額 32万4,000円

府立中学校及び府内の市町村立（政令市を除く）の小中学校等に在籍する児童・生徒及び府立高等学校、私立学校等に在籍する生徒が授業で学んだ英語を活用し、ネイティブスピーカーとのコミュニケーション活動を行うことを通して、自らの英語学習への意欲を高めることを目的にイングリッシュキャンプを実施しました。

また、府立学校等に在籍する生徒がSDGsのテーマについて海外の高校生と英語でグループディスカッションを行ったり、海外の大学の教授等から特別講演を聞いたりすることにより、実践的な英語コミュニケーション能力を高めるとともに、グローバルな視点を身につけることを目的として、国際会議を実施しました。



過去のイングリッシュキャンプ実施風景



4.課題を抱える生徒フォローアップ事業

活用額 1,000万円

不登校をはじめとする様々な課題を抱える生徒が在籍する学校や不登校生徒が多数在籍する府立学校において、専門人材等を活用することにより、課題を早期に発見し社会資源へとつなぐ等、「チーム学校」による支援体制の充実を図りました。

○不登校の課題の大きい一部の府立高校に対し、
スクールカウンセラーを週1回程度重点的に配置しました。



○生徒の心の小さなSOSを早期に発見し、
アセスメントに基づく適切な支援につなげました。



令和7年度は全日制11校、定時制10校の計21校を
重点配置の対象校に指定。スクールカウンセラーが
支援した件数の概ね半数が解決・好転しました。



教員へのコンサルテーション及び、ケース会議等へ
参加し、チーム学校の支援体制を構築する



5.子ども読書活動整備事業

活用額 117万2,000円

子どもたちが本に親しむきっかけを作るため、作家（オーサー）が学園等を訪問（ビジット）し、子どもたちにワークショップやお話をしていただく、オーサービジット事業を実施しました。

また、読書から遠ざかりがちな中高生が魅力的な本と出会う機会を拡大するため、子どもがゲーム感覚で本を紹介しあうビブリオバトル（書評合戦）を実施しました。

詳細は
こちら！



令和7年度に実施したオーサービジットの様子



令和7年度に実施したビブリオバトルの様子

[大阪府オーサービジット事業
／大阪府（おおさかふ）ホーム
ページ \[Osaka
Prefectural Government\]](#)

[ビブリオバトル普及事業／大
阪府（おおさかふ）ホームペー
ジ \[Osaka Prefectural
Government\]](#)



5.子ども読書活動整備事業

近年、大阪府における在留外国人数及び日本語指導が必要な児童生徒数が増加傾向にあることから、日本語能力の水準に関わりなく、子どもが自由に本を読むことのできる環境を整備することを目的に、就学前の子ども用の外国語絵本を紹介したリーフレットを配布する他、多言語によるえほんのひろばを開催しました。

令和8年3月、第5次大阪府子ども読書活動推進計画を策定しました。計画に基づき、読書の魅力、図書館の魅力をより高める取組みを実施し、子どもの読書活動を進めています。

詳細はこちら！



外国語絵本リーフレット



「えほんのひろば」の様子

[第5次大阪府子ども読書活動推進計画\(令和8年3月\) / 大阪府\(おおさかふ\)ホームページ \[Osaka Prefectural Government\]](#)



6.小中学校における日本語指導推進事業

活用額 2,323万8,000円

府内には日本語指導が必要な児童生徒が少数(1校あたり数人)で在籍する小中学校等が多くあります。そのうち日本語指導が十分に受けられていない児童生徒を対象に、一人一台端末を活用したオンラインによる日本語指導を実施しました。

また、夜間中学の外国籍生徒等へ授業の支援を行う日本語指導支援員や、外国人児童生徒等の学習面・生活面の様々な悩みや相談に対応する支援員を配置する等、日本語指導が必要なすべての児童生徒が安心して学びに向かうことができる学習環境の整備・構築に取り組みました。

詳細は
こちら!



[日本語指導に関する情報&学習教材/大阪府\(おおさか\)ホームページ \[Osaka Prefectural Government\]](#)



オンライン日本語指導の様子

オンライン日本語指導により日本語の習得につながり、次のような成果が見られました。

【子どもたちの感想から】

- ・オンライン日本語指導で学んだことを活かして教室の授業で発表できた。
- ・日本語の力が伸びて、友だちと話すことに自信がついた。
- ・学校行事など、他の場面でも積極的に参加することができるようになった。

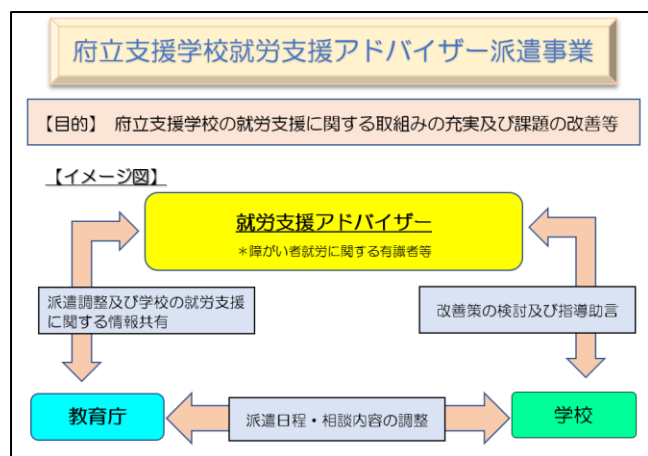


7.職業教育(政策)事業

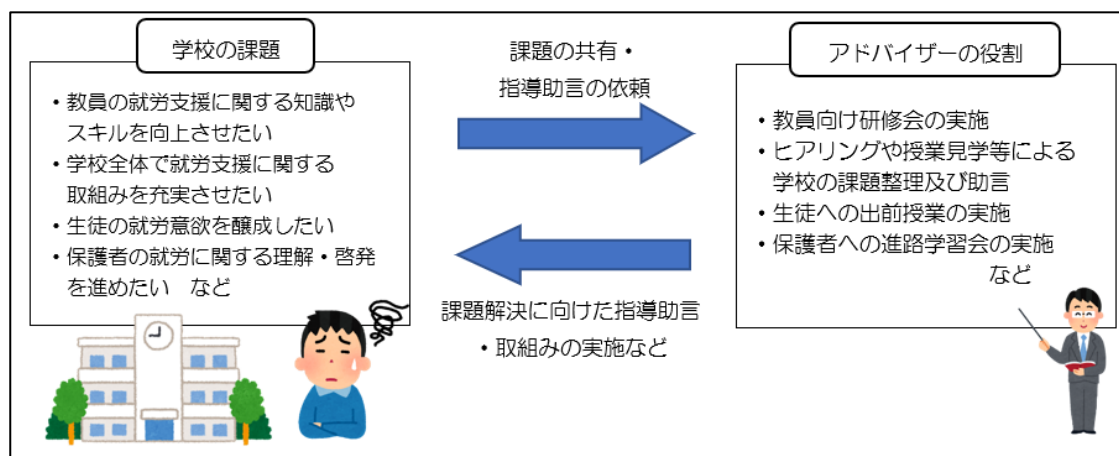
活用額 283万6,000円

府立支援学校各校において、生徒の働く意欲をより早期から醸成し、教員の就労支援に係る専門性の一層の向上や、障がい者雇用への保護者の理解啓発を図るため、就労支援アドバイザーの派遣、活用等を行いました。

生徒への出前授業を実施した学校では、生徒から、「卒業後のイメージを持つことができた」「生活習慣がとても大切だと思った」「挨拶を大事にしたいと思った」等、感想があり、生徒の働く意欲の醸成に繋がりました。



就労支援アドバイザー派遣事業の事業フロー図



活用例



8.スポーツ指導・体力向上支援推進事業

活用額 250万8,000円

大阪の子どもたち(小学生)の心身の健やかな成長や体力向上、運動習慣の定着を図るため、スポーツ教室やEKIDEN大会の開催、(公社)井村アーティスティックスイミングクラブのコーチを派遣する他、ICTを活用しためっちゃMORIMORIスポーツテストを実施しました。

詳細は
こちら!



[めっちゃWAKUWAKU
スポーツ教室、おおさか
子どもEKIDENについて](#)

詳細は
こちら!



[めっちゃMORIMORI
スポーツテストについて](#)



めっちゃWAKUWAKUスポーツ教室(他:車いす陸上・卓球・投げ方教室)

参加者数:193名



おおさか子どもEKIDEN大会

参加者数:440名



9.地域クラブ活動体制整備等事業

活用額 43万3,000円

府内全体の学校部活動の地域移行や地域連携の取組みが円滑に進むよう、学校関係者や保護者、関係団体、有権者で構成される「大阪府における部活動の地域移行に関する検討会議」を開催し、各方面からの意見をもとに府施策の充実や市町村での取組みの推進を図りました。

詳細は
こちら！



[大阪府部活動改革
プラットフォームについて](#)



「大阪府における部活動の地域移行に関する検討会議」の様子

大阪府学校部活動・地域クラブ活動指導者人材バンク 『ええコーチOSAKA』

登録はこちらから

大阪府では、学校部活動や地域クラブで子どもたちの指導やサポートをしてくださる人材を募集しています。
あなたの知識や経験を生かして、子どもたちの笑顔輝く場所と一緒につくっていきましょう。

検討会議での意見を踏まえ開発した人材バンク



10.特色づくり推進(政策)事業

活用額 350万円

車いすを利用して学校生活を送る生徒が安心して学校生活を送れるよう、都島工業高等学校に階段昇降機を導入しました。

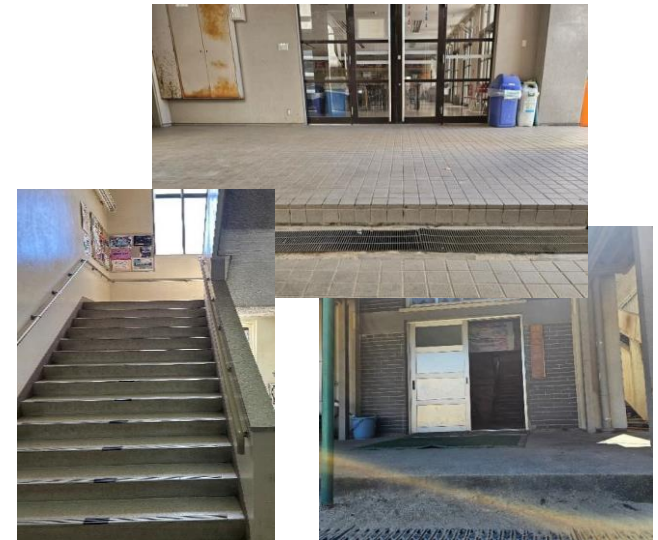
当該校には、エレベーターが設置されていないため、移動の際は当該生徒を抱え上げて移動していました。本機器の導入により、抱え上げが不要となり、スムーズな校内移動に加え、移動できる教室が増え、より幅の広い学びにつなげることができるようになりました。



導入された階段昇降機



階段昇降機 利用時の様子



校内にある様々な段差



11.不登校対策等支援事業

活用額 7,776万2,000円

小中学校における不登校等児童生徒の学校内の居場所として設置した校内教育支援ルームに支援人材を配置し、学校全体の不登校等支援の取組み推進の核となる場所として、ICTの活用を含め個別の状況に応じた学習支援など幅広い支援を実施しました。

また、個別のニーズに応じた支援により、不安の解消や意欲の回復を図り、不登校の予兆への対応も含め児童生徒の社会的自立、学習の保障に向けた支援を行いました。



校内教育支援ルームの様子

個別のブースを設けたり、子どもたちの推しのイラストを飾ってみたり、子どもたちの居場所となる空間を提供しています。



校内教育支援ルームで子どもたちが活動する様子

支援人材による支援のもと、学習活動、集団活動など、子どもたちのニーズに応じた活動を展開しています。



12.有形文化財保存修理費等補助金

活用額 10万円

府内の建造物や仏像、絵画、古文書等の美術工芸をはじめ、史跡や天然記念物、民俗行事など多種多様な有形、無形の文化財のうち、重要なものを「府指定文化財」として指定し、その保護を図っています。

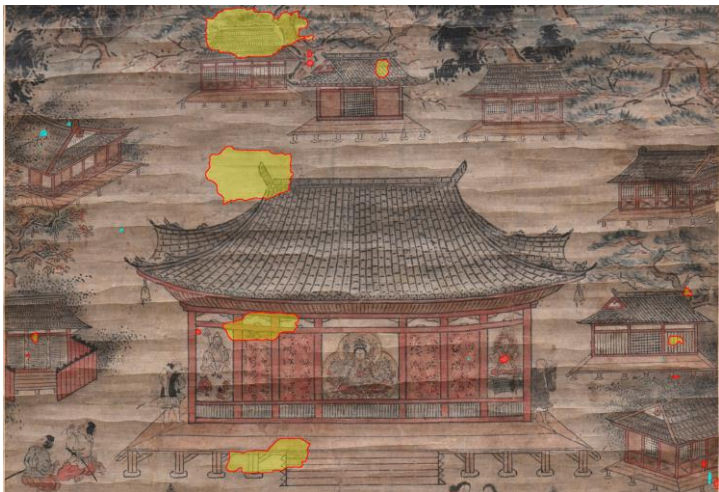
こうした貴重な文化財を次代へ確実に継承することができるよう、経年劣化等により傷んだ文化財の修理・修復等に要した費用の一部を補助することで、文化財所有者を支援しました。

詳細は
こちら！



[文化財の保護へのご寄附の
お願い\(大阪教育ゆめ基金\)
／大阪府\(おおさかふ\)ホーム
ページ \[Osaka
Prefectural Government\]](#)

● 葛井寺参詣曼荼羅(所有者:宗教法人葛井寺)



16世紀前半頃の絵画作品です。経年により欠けや傷んだところをわかりやすく描き出し、色分けしながら最適な修理方法を考えて丁寧に直すための調査を行いました。

● 味舌天満宮本殿(所有者:宗教法人味舌天満宮)



寛永12年(1635)に建てられた本殿の屋根が経年により傷んでいたため、伝統的な檜皮で葺き替えを行い、美しい姿をよみがえらせることができました。

”文化財の保護”のためにお寄せいただいた寄附金は、文化財の保存・修理に取り組まれる所有者を支援するとともに、文化財の公開や情報発信等に活用させていただき、その価値を守り未来に引き継いでいく大切さを伝えていきます。



13.教育機関等を指定したご寄附の活用について

府立学校を指定したご寄附を活用し、各校で以下について取り組みました。

活用額 404万円

- 生野高等学校 活用額:2万9,000円
進路実現の支援及び探究活動の充実のための書籍購入
- 千里高等学校 活用額:16万円
長期休業期間や土曜、放課後における補習・講習等を計画に実施するためのWEBカメラの購入
- 天王寺高等学校 活用額:237万6,000円
次世代をリードする「グローバルリーダー」「科学技術突出人材」の育成のための備品購入
国内、海外研修にかかる費用
- 寝屋川高等学校 活用額:8万1,000円
未来型教育のための学習環境整備
- 東淀工業高等学校 活用額:9万6,000円
生徒のための放課後カフェ事業実施のためのタブレット購入
- 池田高等学校 活用額:9万7,000円
安全で充実した「体力づくり環境」整備事業実施のためのグラウンドの整備器具の購入
- 堺東高等学校 活用額:93万8,000円
部活動で活用するトレーニング機材の購入
- 桜宮高等学校 活用額:1万円
授業で活用するトレーニング機材の購入
- 千里青雲高等学校 活用額:15万6,000円
硬式野球部のための設備の充実
- 佐野支援学校 活用額:9万7,000円
「縫製」、「園芸」授業の学習環境の充実のための備品購入

私立学校を指定したご寄附を活用し、以下について取り組みました。

活用額
134万2,000円

- 同志社香里高等学校 活用額:134万2,000円
生徒の熱中症予防のための冷水機の購入



寄附のお申込み方法

- ◆寄附のお申込みは下記の「大阪教育ゆめ基金」ホームページでの電子申請のほか、郵便、FAX、電子メールでも受け付けています。お支払いについては、クレジットカード、各種銀行での振込をご選択いただけます。
- ◆そのほか、ふるさと納税ポータルサイト(ふるさとチョイス、楽天ふるさと納税、さとふる)からもご寄附いただけます。



「大阪教育ゆめ基金」ホームページでのお申込み(電子申請)



[大阪教育ゆめ基金 -Osaka Dream Education Fund-](#)
ホームページにアクセスしてください!

「お申し込み方法」から申請画面に入れます!
(大阪府行政オンラインシステムからご申請いただけます)



ふるさと納税ポータルサイト(「ふるさとチョイス」「楽天ふるさと納税」「さとふる」)からのお申込み

ふるさと納税ポータルサイトからもご寄附いただけます!

ふるさとチョイス 楽天ふるさと納税 さとふる

※寄附額の一部は事務費等になりますことをご承ください。
※個人情報については、大阪府個人情報保護条例に基づき、登録事項に関して連絡を取るのみに使用し、本人の同意なく、それ以外の目的に使用いたしません。
※楽天ふるさと納税では、学校等を指定したご寄附も受け付けています。

大阪の教育力の向上にご協力をお願いします!



その他、税制上の優遇措置等

個人の場合



ワンストップ特例制度または確定申告の手続きにより、**ふるさと納税制度**の適用(※)を受けることができます。

(※) 限度額内であれば、ご寄附の2千円を超える部分について、全額が住民税(翌年度)・所得税から軽減されます。

詳細については、大阪府のふるさと納税制度
[【Loving OSAKA\(ラビングオオサカ\)納税】](#)
をご覧ください。



相続した財産を申告期限内にご寄附いただいた場合は、寄附相当額に対する**相続税が非課税**になります。

法人の場合



全額損金算入していただけます。



大阪府域外に本社が所在する企業様の場合、1回当たり10万円以上の寄附が**企業版ふるさと納税**の対象となります。

詳細については、[【大阪府企業版ふるさと納税】](#)をご覧ください。



ご寄附いただいた方には・・・

- ♥ 大阪府のホームページにお名前、団体名、企業名を掲載させていただきます(氏名、団体名、企業名の公表に同意いただいた方のみ)
- ♥ 10万円以上のご寄附には、大阪府知事からの感謝状を贈呈いたします。
- ♥ 50万円以上のご寄附には、大阪府知事が出席する合同感謝状贈呈式にご招待いたします
- ♥ 個人で100万円以上、法人で1,000万円以上のご寄附には、ご希望に応じて大阪府知事より個別に感謝状を贈呈いたします



大阪教育ゆめ基金に関する問合せ先

◆大阪教育ゆめ基金及び府立学校等への寄附について
大阪府教育庁 教育総務企画課教育政策グループ
Tel : 06-6944-9105
Fax : 06-6944-6884
E-mail : kyoisomu-g01@sbox.pref.osaka.lg.jp

◆私立高校等への寄附について
大阪府教育庁 私学課小中高振興グループ
Tel : 06-6210-9274
Fax : 06-6210-9276
E-mail : shigaku-jugyoryo@gbox.pref.osaka.lg.jp

